

令和4年度第5回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和4年8月18日（木）午前10時から10時26分まで
場 所 天童市教育委員会 第1会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、
大内あゆ子委員
出席者 武田文敏教育次長兼教育総務課長、鎌田さとみ学校教育課長、
矢萩茂生涯学習課長、大沼敦学校給食センター所長、
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第12号 令和4年度教育委員会所管9月補正予算（第4号）について

各課からの連絡

（1）教育総務課

- ・教育委員会委員の任命について
- ・令和4年8月3日からの大雨に伴う被害及び避難所の運営状況について

（2）学校教育課

- ・市内小中学校の夏休みの状況について
- ・第二中学校陸上部女子全国大会出場について
- ・就学時検診の実施について

（3）生涯学習課

- ・各地域における地区レクリエーション大会の開催状況について
- ・第70回日本PTA全国研究大会山形大会の開催について

（4）学校給食センター

- ・食器洗浄機更新の進捗状況について
- ・ご飯食器・箸提供開始式の開催について

<教育長あいさつ>

新型コロナウイルス感染症もなかなか収まらない状況で、昨年1年間で市内小中学生の感染者が91名でしたが、今年はずでに377名となり、1か月平均で70名の感染者となっている状況です。幸い、重症者はいないこと、また学校は夏休みに入っているため、学校内での感染はないようです。今後も注視しながらスムーズに二学期が再開できるようにしていきます。

まちづくり懇談会での教育関係の話題です。避難所となる学校に発電機を設置してほしいと要望がありました。基本は、公民館に設置し、発電機の性能や設置にも限界がありますので、停電になった時は建設関係の業者などと提携し、大型発電機

を借り上げるなどして対応をしていくとお答えしました。

次に、市報てんどうを小学5、6年生に配布していただけないかという話がありました。市のホームページからダウンロードし教育用タブレットで見られることとお話ししました。また、中学生の部活動の在り方について、3年間かけて体制を整えながら徐々にやっていきたいとお答えしました。現在、天童市内では野球が県の指定を受けて一、二、三中が合同でやっていますが、東日本大会まで出場しました。

次に、第三中と寺津小の通学路について、横断歩道の位置を変えてほしいという要望がありました。警察ではカーブで見通しが悪いため変更できないので、代わりに注意喚起の道路標示を工夫して設置するとお話ししました。また、最上川舟運で寺津地区が船着場であったことや津山地区の格知学舎について大いに宣伝し、地域を盛り上げてほしいという話題もありました。

そのほか教育関係以外では、寺津児童館について、住宅地を寺津地内に整備したので、そこの子どもが児童館に入れるよう児童館の存続について考えてほしいという要望がありました。なかなか難しい問題だと感じました。

最後に、昨年度製作した市民科副読本について、山形新聞から取材依頼がありました。県内でも例のない取り組みですので、ぜひ記事にしたいとのことでした。活用がもっと広がってくればいいと思ったところです。

< 議 事 >

議第12号 令和4年度教育委員会所管9月補正予算（第4号）について

< 可決する >

審議経過

特になし。

< その他 >

工藤委員：

9月の予定で、村山地区教育懇談会とはどのようなものでしょうか。

事務局：

県教育長と村山管内各市町の教育長との意見交換を村山教育事務所が主催して行うものです。

教育長：その他意見なし。以上で第5回教育委員会会議を終了します。